

図書だより



前期も残り半月。特に3年生は進学・就職に向けて、大事な時期でしょう。でも読書も楽しんでいただけたら嬉しいかな。夏休み前に紹介した寄贈本100冊セットは全て前回のコーナー(入ってすぐ右のテーブル)に入れ替え済みです。以下、今月入荷した本です。

第167回芥川賞受賞作

「おいしいごはんが食べられますように」 著・高瀬隼子
芥川賞とは。
作家・芥川龍之介の名を記念して、昭和10年に設けられた文学賞。毎年2回主に無名・新人作家のすぐれた純文学作品に与えられるものである。



第167回直木賞受賞作

「夜に星を放つ」 著・窪美澄
直木賞とは。
作家・直木三十五の名を記念して、昭和10年に設けられた文学賞。毎年2回大衆文学のすぐれた長編または短編集に与えられるものである。今回の受賞作は短編集です。



「にゃんこ四字熟語辞典」

著・西川清史
99の四字熟語が、猫の写真と共に紹介されているユニークな本です。ほっこりしながら、賢くなれる四字熟語辞典！ちょっとレベルが高いけれども、約3割~5割覚えれば進路には役立つかもしれない！？猫好きな方は写真みるだけでもほっこりするかも。



「掬えば手には」 著・瀬尾まいこ

大学生の梨木匠(なしきたくみ)は平凡なことがずっと悩みだったが、中学3年のときに、人の心を読めるという特殊能力に気づいた。ところが、大学時代にバイト先で出会った女性は匠に心を開いてくれない。彼女はつらい秘密を抱えていた……。切なく温かい物語。



「今夜、世界からこの涙が消えても」

著・一条岬
映画化で話題沸騰、「今夜、世界からこの恋が消えても」の続編がついに登場。原作でも物語の鍵をにぎるキャラクター「綿矢泉」を中心に描かれる、誰にも気づかれなかった“もうひとつの切ない恋”の物語。



「腹を割ったら血が出るだけさ」

著・住野よる
※愛されたいにとらわれた女子高生
※ありのままを誇る美しい青年
※自らのストーリーを作り続けるアイドル
※他者の失敗を探し求める少年
それぞれの踏み出す一歩が響きあう、青春物語。



その意図は見えなくて
著・藤つかさ



ハヤブサ 消防団
著・池井戸潤



幻告
著・五十嵐律人



先祖探偵
著・新川帆立

お知らせ
図書館には、マンガもあります。昨年度までは、「ちはやふる」や「放課後カルテ」はよく読まれていました。今年度は全くといっていいほど、借りられていません。他にも「日本の歴史」や「世界の歴史」等もありますので、ぜひ図書館へ足を運んでみて下さい。

毎回お知らせしていますが、本の貸出期間は2週間です。心当たりのある生徒は返却すること。